



2011年 全日本カート選手権 Super KF部門 第3・4戦  
2011年 全日本カート選手権 KF-2部門 第2戦  
AVANTI CUP IN BIWAKO



公式通知 No. 7  
大会事務局  
2011/7/20

### ■クラッチ検査について

Super KF、KF2部門

カート搭載のデータロギングシステムによる、SuperKF、KF2部門のエンジンクラッチの検査を行う。  
詳細については、下記の通りである。

- (1) 技術委員長は審査委員会立会いのもと、カートにデータ収集システムを取り付けさせることができる。
- (2) 上記システムは、レース中、常に作動していなければならない。
- (3) 競技参加者は、2011全日本カート選手権統一規則「2011年全日本カート選手権 Super KF部門適用車両規定」15)、および「2011ねん全日本カート選手権KF2部門適用車両規定」8に従い、クラッチが最大3000rpmでつながり、ドライバーと共にカートが前進すること、およびすべての状況において最高5000rpmで直接駆動(且つ100%クラッチがつながっている)状態でなければならない。
- (4) 取付は公式練習から取り付けること。
- (5) 本システムにより規則違反が確認された場合、ペナルティの対象となる場合がある。
- (6) 配布・返却手順

○Super KF部門

配布: タイヤ引き渡し時

返却: 第4戦 決勝レース終了後 車検場

○KF2

配布: タイヤ引き渡し時

返却: 決勝ヒート終了後 車検場

エンジン回転数測定器およびホルダーの配置はタイヤ引き換え時とし、返却は決勝ヒート終了後に車検場に返却すること。